



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フュートレック

コード番号 2468 URL <http://www.fuetrek.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤木 英幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部本部長

(氏名) 木道 嘉之

TEL 06-4806-3112

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,529	37.0	880	127.4	884	128.5	460	135.8
24年3月期第3四半期	1,846	11.8	387	△11.2	387	△11.8	195	△21.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 535百万円 (201.6%) 24年3月期第3四半期 177百万円 (△46.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	49.48	—
24年3月期第3四半期	20.99	—

平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,648	3,268	85.7
24年3月期	3,490	2,839	78.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,127百万円 24年3月期 2,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,100.00	2,100.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。平成24年3月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。なお、平成25年3月期の期末配当金は当該株式分割後で記載しております。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,150	22.9	850	69.3	850	69.3	430	64.3	46.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ー 社 (社名) 、 除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	9,459,200 株	24年3月期	47,296 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	146,400 株	24年3月期	732 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	9,312,800 株	24年3月期3Q	46,564 株

平成24年10月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、国内需要に底堅さはあるものの、海外経済の減速した状態が続いていることから、生産や輸出が低迷しており、弱い動きとなっております。また、長期化している欧州経済の停滞や深刻な日中摩擦の影響など、景気の下振れリスクが懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主な事業分野である携帯電話業界におきましては、携帯電話の国内出荷台数（4月～11月）は、スマートフォンの出荷は好調に推移していますが、フィーチャーフォンが前年より減少したことで全体として前年より減少しました。

このような環境のなか、当社グループは、音声認識性能の更なる向上を行い、携帯電話業界をはじめ他業界へ事業の拡大を進めてきました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績としましては、売上高は2,529百万円（前年同四半期比37.0%増）、営業利益は880百万円（同127.4%増）、経常利益は884百万円（同128.5%増）、四半期純利益は460百万円（同135.8%増）となりました。

セグメントごとの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、次のとおりであります。

セグメントの名称	第12期 第3四半期連結累計期間 (百万円)	第13期 第3四半期連結累計期間 (百万円)	増減 (百万円)
ライセンス	1,674	2,340	666
音声認識・UIソリューション	1,038	1,878	839
音源	331	181	△149
CRMソリューション	304	281	△23
ライセンス以外	172	188	16
基盤	63	78	15
カード	108	110	1
売上高合計	1,846	2,529	682

①ライセンス（音声認識・UIソリューション事業分野、音源事業分野、CRMソリューション事業分野）

売上高は2,340百万円（前年同四半期比39.8%増）となりました。

音声認識・UIソリューション事業分野の売上高は1,878百万円（同80.9%増）となりました。ランニングロイヤルティによる収入はスマートフォンへのシフトが進む中、前四半期より回復傾向が続き、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの2012冬モデルのスマートフォンにプリインストールされた「しゃべってコンシェル」アプリに、vGate ASR シリーズのミドルウェアライブラリを提供したことも寄与し、当第3四半期連結累計期間におきましても前第3四半期連結累計期間と比較し増加となりました。またカスタマイズ業務による収入も順調に推移したことから、売上高は前第3四半期連結累計期間と比較し増加となりました。

音源事業分野の売上高は181百万円（同45.3%減）となりました。株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモとの音源IPライセンス契約に基づくロイヤルティ収入は、フィーチャーフォンの減少により国内市場における音源搭載台数が減少となりました。

CRMソリューション事業分野の売上高は281百万円（同7.8%減）となりました。前第3四半期連結累計期間と比較し、受託開発の売上が減少いたしました。

②ライセンス以外（基盤事業分野、カード事業分野）

売上高は188百万円（前年同四半期比9.6%増）となりました。

基盤事業分野の売上高は78百万円（同24.1%増）となりました。カスタマイズ業務による収入が増加したことから前第3四半期連結累計期間と比較し、増加となりました。

カード事業分野の売上高は110百万円（同1.2%増）となりました。英語リスニング模擬試験用メモリーカードの書込みが前第3四半期連結累計期間と比較し、微増となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ158百万円増加し3,648百万円となりました。

総資産の内訳は、流動資産が2,824百万円（前連結会計年度末比217百万円増）、固定資産が823百万円（同58百万円減）であります。

流動資産の主な変動要因は、現金及び預金の減少48百万円、売掛金の減少225百万円、有価証券の増加500百万円によるものであり、固定資産の主な変動要因は、イズ株式会社の株式追加取得等により発生したのれんの増加13百万円、無形固定資産のその他の減少34百万円、投資その他の資産の減少43百万円等によるものであります。

負債の部では、流動負債が379百万円（前連結会計年度末比122百万円減）、固定負債が0百万円（同147百万円減）であります。

流動負債の主な変動要因は、買掛金の減少109百万円、未払法人税等の増加32百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少44百万円等によるものであり、固定負債の主な変動要因は、長期借入金の減少148百万円によるものであります。

純資産の部では、利益剰余金の増加363百万円等により3,268百万円（前連結会計年度末比428百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月8日に公表いたしました平成25年3月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年1月21日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第3 四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,057,663	1,009,285
売掛金	646,633	420,753
有価証券	800,000	1,300,000
仕掛品	42,399	45,724
その他	62,867	50,222
貸倒引当金	△2,176	△1,405
流動資産合計	2,607,386	2,824,581
固定資産		
有形固定資産	98,902	104,260
無形固定資産		
のれん	175,630	188,921
その他	258,013	223,901
無形固定資産合計	433,644	412,823
投資その他の資産	350,108	306,607
固定資産合計	882,655	823,691
資産合計	3,490,042	3,648,272
負債の部		
流動負債		
買掛金	147,861	38,076
1年内返済予定の長期借入金	44,436	—
未払法人税等	146,884	179,569
賞与引当金	52,698	16,123
その他	109,741	145,328
流動負債合計	501,621	379,098
固定負債		
長期借入金	148,487	—
その他	153	653
固定負債合計	148,640	653
負債合計	650,261	379,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	716,570	716,570
資本剰余金	914,795	914,795
利益剰余金	1,192,882	1,555,892
自己株式	△69,963	△69,963
株主資本合計	2,754,283	3,117,293
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11,300	9,893
その他の包括利益累計額合計	△11,300	9,893
新株予約権	—	13,478
少数株主持分	96,797	127,854
純資産合計	2,839,781	3,268,520
負債純資産合計	3,490,042	3,648,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	1,846,876	2,529,656
売上原価	643,306	716,256
売上総利益	1,203,569	1,813,400
販売費及び一般管理費	816,483	933,058
営業利益	387,085	880,342
営業外収益		
受取利息	1,886	2,660
受取配当金	954	2,454
その他	660	379
営業外収益合計	3,500	5,493
営業外費用		
支払利息	3,493	1,296
営業外費用合計	3,493	1,296
経常利益	387,092	884,539
特別利益		
固定資産売却益	219	125
特別利益合計	219	125
特別損失		
固定資産除却損	148	—
投資有価証券評価損	—	60,137
損害賠償金	360	—
特別損失合計	508	60,137
税金等調整前四半期純利益	386,803	824,528
法人税、住民税及び事業税	161,003	290,148
法人税等調整額	7,466	19,933
法人税等合計	168,469	310,082
少数株主損益調整前四半期純利益	218,334	514,445
少数株主利益	22,884	53,651
四半期純利益	195,449	460,794

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	218,334	514,445
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△40,748	21,193
その他の包括利益合計	△40,748	21,193
四半期包括利益	177,585	535,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,701	481,987
少数株主に係る四半期包括利益	22,884	53,651

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。